

2022年8月11日

アートエリア B1

〈7/20～9/4〉

## 鉄道芸術祭の12年の記録をもとにしたドキュメント展と、 展覧会の記録をめぐる10のトークプログラムを開催！



### 「鉄道芸術祭」とは？

「鉄道芸術祭」は、アートエリア B1 で2010年から毎年開催してきた企画展です。“鉄道”には、車両や沿線図、列車が走る線路や駅舎・ホームなど、先進的な技術や魅力とともに、そこにまつわる文化や歴史があります。駅コンコースの場の特性を活かした本企画では、鉄道の魅力やそこにまつわる技術、文化、歴史等を多角的に捉え、アーティストとの協働による実験的な展覧会を12年間に亘って開催しています。

### 新たなアーカイブの可能性を切り拓く「リ・クリエーション」

芸術文化の領域において、アーカイブに関する議論や取組みは決して珍しいものではなくなりましたが、作品の保存と継承の範囲に留まっていることも事実です。

そこで社会の変遷や人々の価値観の転換を多様な視点から捉え続けてきた「鉄道芸術祭」では、vol.0～10の12年間の記録をもとに企画を展開します。

主にはドキュメント展とともに、編集、企画、アーカイブ、メディアや現代美術・文学・哲学・デザインといった各分野の専門家をメディアパートナーに迎え、10の対話を繰り広げます。

本企画では、時代とともに進化を遂げるメディアの発展や文化史の変遷を視座に、鉄道芸術祭の記録物等を素材とした「リ・クリエーション」を通じて、アーカイブの可能性を探求します。

## 鉄道芸術祭 vol.0～10

「リ・クリエーション ～展覧会の記録をめぐる10の対話～」

### 展覧会

実施期間：2022年7月20日（水）— 9月4日（日）

開館時間：12:00～19:00

会場：アートエリア B1

料金：無料

詳細情報：<https://artarea-b1.jp/program/2479/>

主催：アートエリア B1

企画制作：大阪大学 21世紀懐徳堂／NPO 法人ダンスボックス／京阪ホールディングス（株）経営企画室事業推進担当

協力：京阪電気鉄道株式会社

助成：芸術文化振興基金  公益財団法人 朝日新聞文化財団

### 関連イベント

【トークプログラム】展覧会の記録をめぐる10の対話

鉄道芸術祭 vol.0～10 では、編集、企画、アーカイブ、メディアや現代美術・文学・哲学・デザインといった各分野の専門家10名をゲストに迎え、各人と展覧会やアートプロジェクトのアーカイブの活用を巡るトークプログラムを開催します。

その1 7月22日（金）19:00～21:00 岩淵貞哉（『美術手帖』総編集長）

その2 7月31日（日）14:00～16:00 橋本梓（国立国際美術館主任研究員）

その3 8月2日（火）19:00～21:00 小崎哲哉（『REALKYOTO FORUM』編集長）

その4 8月26日（金）時間未定 金森香（NPO 法人 DRIFTERS INTERNATIONAL 代表）

※上記プログラムはゲストの体調不良のため、開催を8月5日から8月26日に延期しました。時間が決まり次第、ウェブサイトにてお知らせいたします。

その5 8月13日（土）14:00～16:00 矢野 優（『新潮』編集長）

その6 8月17日（水）19:00～21:00 渡邊 朋也（山口情報芸術センター [YCAM]  
ドキュメント・コーディネーター）

その7 8月18日（木）19:00～21:00 稲田 浩（『RiCE』、『RiCE.press』編集長）

その8 8月24日（水）19:00～21:00 松村 貴樹（『IN/SECTS』編集長）

その9 8月31日（水）19:00～21:00 瀬尾 浩二郎（株式会社セオ商事代表取締役、  
『ニューQ』編集長）

その10 9月4日（日）14:00～16:00 齋藤 精一（Panoramatik 主宰）

[トークプログラム]

## 「展覧会の記録をめぐる 10 の対話 その1～岩渕貞哉さんを迎えて～」



【ゲスト】岩渕貞哉（『美術手帖』総編集長）

【聞き手】木ノ下智恵子（アートエリア B1 運営委員）

【実来場&オンライン観覧】

日時：7月22日（金）19:00～21:00

会場：アートエリア B1

定員：実来場観覧 30 名程度（申込不要／当日先着順）

オンライン観覧：ライブ配信は終了いたしました。

アーカイブの公開はございません。

何卒ご了承ください。

【料金】無料

【詳細】<https://artarea-b1.jp/program/2486/>

現代の美術の動向を幅広い側面から捉えてきた伝統誇る美術雑誌『美術手帖』の編集長である岩渕貞哉さん。美術専門誌を編集する観点から、他分野にわたるテーマの鉄道芸術祭をどのように捉らえるのか、展覧会の記録・編集の可能性について対話を繰り広げます。

---

## 「展覧会の記録をめぐる 10 の対話 その2～橋本梓さんを迎えて～」



【ゲスト】橋本梓（国立国際美術館主任研究員）

【聞き手】木ノ下智恵子（アートエリア B1 運営委員）

【実来場&オンライン観覧】

日時：7月31日（日）14:00～16:00

会場：アートエリア B1

定員：実来場観覧 30 名程度（申込不要／当日先着順）

オンライン観覧：ライブ配信は終了いたしました。

アーカイブの公開はございません。

何卒ご了承ください。

【料金】無料

【詳細】<https://artarea-b1.jp/program/2490/>

国立国際美術館にて「THE PLAY since 1967 まだ見ぬ流れの彼方へ」や「Viva Video! 久保田成子展」など、過去の記録を展覧会として再構築する独自企画を手掛けてきた橋本梓さん。キュレーターの視点から、展覧会記録の活用の意味性などについて対話を繰り広げます。

## 「展覧会の記録をめぐる 10 の対話 その3～小崎哲哉さんを迎えて～」



【ゲスト】小崎哲哉（『REALKYOTO FORUM』編集長）

【聞き手】木ノ下智恵子（アートエリア B1 運営委員）

【実来場&オンライン観覧】

日時：8月2日（火）19:00～21:00

会場：アートエリア B1

定員：実来場観覧 30 名程度（申込不要／当日先着順）

オンライン観覧：ライブ配信は終了いたしました。

アーカイブの公開はございません。

何卒ご了承ください。

【料金】無料

【詳細】<https://artarea-b1.jp/program/2511/>

カルチャーウェブマガジン『REALKYOTO FORUM』編集長として、長年、現代アートの動向を見続けてきた小崎哲哉さん。アートプロデューサー／ジャーナリストの視点から、「鉄道芸術祭」というプロジェクトについて、また、展覧会のアーカイブ活用の可能性について伺います。

---

## 「展覧会の記録をめぐる 10 の対話 その4～金森香さんを迎えて～」



【ゲスト】金森香（NPO 法人 DRIFTERS INTERNATIONAL 代表）

【聞き手】木ノ下智恵子（アートエリア B1 運営委員）

【実来場&オンライン観覧】

日時：8月26日（金）

※本プログラムはゲストの体調不良のため、開催を8月5日から8月26日に延期しました。時間が決まり次第、ウェブサイトにてお知らせいたします。

会場：アートエリア B1

定員：実来場観覧 30 名程度（申込不要／当日先着順）

【料金】無料

【詳細】<https://artarea-b1.jp/program/2516/>

出版社やファッションブランド「シアタープロダクツ」を経て、音楽レーベル、展覧会、インクルーシブなイベント企画など、様々なプロジェクトを手掛ける金森香さん。多岐にわたる観点から、鉄道芸術祭の記録をどのように編集し、再提示でき得るか、多角的な視点から対話を繰り広げます。

## 「展覧会の記録をめぐる 10 の対話 その5～矢野優さんを迎えて～」



【ゲスト】 矢野優（『新潮』編集長）

【聞き手】 木ノ下智恵子（アートエリア B1 運営委員）

【実来場&オンライン観覧】

日時：8月13日（土）14:00～16:00

会場：アートエリア B1

定員：実来場観覧 30 名程度（申込不要／当日先着順）

オンライン観覧：<https://youtu.be/H9RKgi-p9DQ>

【料金】 無料

【詳細】 <https://artarea-b1.jp/program/2520/>

老舗の文芸誌『新潮』の編集長として、東浩紀さん、平野啓一郎さんなどの担当編集者として、数々の著作を世に送り出してきた矢野優さん。文芸編集者としての視点から、12 年の展覧会記録を如何に捉え、文字や言葉で編集しうるのか、についての対話を繰り広げます。

---

## 「展覧会の記録をめぐる 10 の対話 その6～渡邊朋也さんを迎えて～」



【ゲスト】 渡邊朋也（山口情報芸術センター [YCAM]  
ドキュメント・コーディネーター）

【聞き手】 木ノ下智恵子、久保田テツ  
（アートエリア B1 運営委員）

【実来場&オンライン観覧】

日時：8月17日（水）19:00～21:00

会場：アートエリア B1

定員：実来場観覧 30 名程度（申込不要／当日先着順）

オンライン観覧：<https://youtu.be/bz9rUEE0Kxw>

【料金】 無料

【詳細】 <https://artarea-b1.jp/program/2524/>

山口情報芸術センター [YCAM] スタッフとして、作品制作のプロセスや作家の意識をも含むアーカイブの整理・保存・活用に携わってきた渡邊朋也さん。ドキュメント・コーディネーターの視点から、作品保存や編集、そして活用の可能性について対話を繰り広げます。

## 「展覧会の記録をめぐる 10 の対話 その7～稲田浩さんを迎えて～」



【ゲスト】稲田浩（『RiCE』、『RiCE.press』編集長）

【聞き手】木ノ下智恵子、久保田テツ  
（アートエリア B1 運営委員）

【実来場&オンライン観覧】

日時：8月18日（木）19:00～21:00

会場：アートエリア B1

定員：実来場観覧 30 名程度（申込不要／当日先着順）

オンライン観覧：<https://youtu.be/qB2lEcncCE4>

【料金】無料

【詳細】<https://artarea-b1.jp/program/2527/>

カルチャー誌「EYESCREAM」編集長等を経て起業したライスプレスにてフードカルチャー誌『RiCE』編集長を務める稲田浩さん。様々なジャンル間を軽やかに横断する編集・企画者の視点から、鉄道芸術祭の多面性を編集活用することについて、対話を繰り広げます。

---

## 「展覧会の記録をめぐる 10 の対話 その8～松村貴樹さんを迎えて～」



【ゲスト】松村貴樹（『IN/SECTS』編集長）

【聞き手】木ノ下智恵子、文  
（アートエリア B1 運営委員）

【実来場&オンライン観覧】

日時：8月24日（水）19:00～21:00

会場：アートエリア B1

定員：実来場観覧 30 名程度（申込不要／当日先着順）

オンライン観覧：<https://youtu.be/tPct5TsQAQ0>

【料金】無料

【詳細】<https://artarea-b1.jp/program/2531/>

大阪のローカルティを基盤に、雑誌編集、イベント企画など多彩な活動を展開しているローカル・カルチャー・マガジン『IN/SECTS』編集長の松村貴樹さん。編集者の視点から「鉄道芸術祭」を振り返りつつ、そのアーカイブの活用の可能性について対話を繰り広げます。

## 「展覧会の記録をめぐる 10 の対話 その9～瀬尾浩二郎さんを迎えて～」



【ゲスト】 瀬尾浩二郎（株式会社セオ商事代表取締役、  
『ニューQ』編集長）

【聞き手】 木ノ下智恵子、久保田テツ  
（アートエリア B1 運営委員）

【実来場&オンライン観覧】

日時：8月31日（水）19:00～21:00

会場：アートエリア B1

定員：実来場観覧 30 名程度（申込不要／当日先着順）

オンライン観覧：<https://youtu.be/nSF1dx6Xkec>

【料金】 無料

【詳細】 <https://artarea-b1.jp/program/2535/>

Metaphysical Design Agency、newQ 代表としてサービスのデザインから組織の理念構築まで携わり、また哲学カルチャーマガジン「ニューQ」の編集をおこなう瀬尾浩二郎さん。UX デザイナー、雑誌編集の視点から、既存に捉われないアーカイブの可能性について対話を繰り広げます。

---

## 「展覧会の記録をめぐる 10 の対話 その10～齋藤精一さんを迎えて～」



【ゲスト】 齋藤精一（Panoramatiks 主宰）

【聞き手】 木ノ下智恵子、久保田テツ  
（アートエリア B1 運営委員）

【実来場&オンライン観覧】

日時：9月4日（日）14:00～16:00

会場：アートエリア B1

定員：実来場観覧 30 名程度（申込不要／当日先着順）

オンライン観覧：<https://youtu.be/O0SM2IJPJSg>

【料金】 無料

【詳細】 <https://artarea-b1.jp/program/2539/>

メディアアート・広告・都市開発など、様々な領域で活躍するクリエイティブディレクターの齋藤精一さん。社会を良い方向に動かすために、組織や人を繋いで新しい仕組みをつくる総合的な知見から、リアルとヴァーチャルを横断する創造的なアーカイブについて、対話を繰り広げます。

**取材お申込**

**【申込方法】**

ご取材いただけるメディア関係の方は、FAX もしくはメールにて下記 1～6 をお知らせください。

- 1) 取材・ご参加日
- 2) お名前
- 3) ご所属
- 4) お電話番号
- 5) E-mail
- 6) ご同僚様への人数

**【お申込み先】**

Fax : 06-6226-7299

E-mail : [press@artarea-b1.jp](mailto:press@artarea-b1.jp) (件名 : 鉄道芸術祭 vol.0～10 取材申込)

**【お問い合わせ】**

アートエリア B1 事務局

〒530-0005 大阪市北区中之島 1-1-1 京阪電車なにわ橋駅地下 1 階 アートエリア B1

Tel : 06-6226-4006 (12:00-19:00 / 月曜休)

# これまでの「鉄道芸術祭」vol.0→10



photo:佐伯誠亮

## 「鉄道の魅力と新たな可能性を探る企画展」

vol.0 | 2010

展覧会 吉田初三郎、片野正巳  
電車公演 ウォーリー木下、きたまり、服部正太郎、いむろなおき、平林之英、野淵杏子、花本ゆか、男肉du Soleil、人形劇団クラレテ  
トーク 菅谷富夫、中川家、丹羽美之、矢内一磨



photo:桑畑匡 (SANDWICH GRAPHIC)

## 「西野トラベラーズ 行き先はどこだ？」

vol.1 | 2011

展覧会 西野達、横山裕一、しりあがり寿  
電車公演 山川冬樹、伊藤キム  
パフォーマンス contact Gonzo, Jecko Siompo



photo:井上薫和

## 「音のステーション」

vol.4 | 2014

展覧会 相川勝、伊東篤宏、宇治野宗輝、江崎将史、鈴木昭男、藤本由紀夫、八木良太、和田晋侍  
電車公演 伊東篤宏、鈴木昭男、和田晋侍  
ライブ ATAK Dance Hall(渋谷慶一郎+evala)、有馬純寿、宇治野宗輝&ザ・ローテーターズ、尾引浩志、SEKITOVA、竹澤悦子、野村誠、三田村管打団？  
ラジオ 江南泰佐、今西玲子、川崎弘二  
トーク 沖野修也、金光正年、齋藤貴弘



photo:井上薫和

## 「ホンマタカシプロデュース もうひとつの電車 ~alternative train~」

vol.5 | 2015

プロデューサー ホンマタカシ  
展覧会 黒田益朗、小山友也、NAZE、PUGMENT、蓮沼執太、ホンマタカシ、マティアス・ヴェルムカ&ミーシャ・ラインカウフ  
電車公演 オオルタイチ、蓮沼執太、PUGMENT、ホンマタカシ、米子匡司  
パフォーマンス 小山友也、contact Gonzo、  
ツアー 黒田益朗、ホンマタカシ  
トーク 因幡雅文、小川哲生、おっと、諏訪敦彦、千葉雅也、塚本由晴、南後由和、西谷真理子、港千尋



photo:井上薫和

## 「やなぎみわプロデュース 駅の劇場」

vol.2 | 2012

プロデューサー やなぎみわ  
展覧会/公演 石黒浩、あごうさとし、フォルマント兄弟、松本雄吉、やなぎみわ  
電車公演 吹田哲二郎、フォルマント兄弟、北村千絵、功刀武弘、古味寛康、重森三果、ニンジマアツシ、森美和子、中川裕貴、案内嬢合唱団  
トーク 市川明、伊東信宏、國吉和子、永田靖、西堂行人、前川修、山口明洋



photo:井上薫和

## 「松岡正剛プロデュース 上方遊歩46景～言葉・本・名物による展覧会～」

vol.3 | 2013

プロデューサー 松岡正剛  
展覧会 有栖川有栖、いししんじ、柴崎友香、東手、ほしよこ、町田康  
電車公演 松岡正剛、山本精一、春野恵子  
トーク 桂南光、川崎和男、久坂部羊、小松和彦、鈴木正太郎、洞本昌哉、齋藤孝司、中川和彦、仲野徹、萩原浩司、橋爪節也、福岡聡、星真一、宮脇修一、吉村祥、坂上友紀  
ワークショップ 青山ゆみこ、内田樹、谷口忠大、玉岡かおる、二村知子、安田登



photo:藤永一夫



photo:藤永一夫

## 「ストラクチャーの冒険」

vol.6 | 2016

展覧会 五十嵐大介、インビジブル・デザインズ・ラボ、極忠  
電車公演 環ROY×鎮座DOPENESS×島地保武×岡直人、和泉希洋志、鈴木裕之、NAZE  
トーク 野林厚志、卯城竜太、ヴァージル・ホーキンス、旗澤歩、北村亘



photo:松田拓也

## 「STATION TO STATION」

vol.7 | 2017

プロデューサー 立花文徳  
展覧会 立花文徳、荒木信雄、石田千、高山なおみ、長崎訓子、齋藤圭吾、ワタナベケンイチ、ナイジェルグラフィ、テニスコート、中野浩二、コンタクトゴンゾ、マロバヤ、太陽バンドと野村卓史、片貝葉月、藤丸豊美、葛西絵里香、伊勢克也、島武実、仲條正義  
電車公演 高山なおみ、テニスコート  
ライブ 太陽バンドと野村卓史  
トーク 木戸宏、築山拓夫、植木啓子、東明彦、釘原直樹



photo:河原友樹

## 「超・都市計画 ～そうなるうとするCITY～」

vol.8 | 2018

展覧会 THE COPY TRAVELERS(加納復輔/追鉄平/上田良)、Oscar Peters、飯田和敏  
電車公演 桂三度、浅野達彦、飯田和敏、THE COPY TRAVELERS、小川哲生、Oscar Peters  
ライブ NEW MANUKE, DJ 方  
茶会 ホンマタカシ  
トーク 入江政安、神出計、ゲーム菩薩グループ、佐々木敦、中島直人、松原始



photo:桑畑匡

## 「都市の身体 ～外から眺める私たちの輪郭、遠くから聞こえてくる私の声～」

vol.9 | 2019

展覧会 小沢裕子、Jompet Kuswidananto、武田晋一  
電車公演 岡田利規、青柳いづみ、七尾旅人、YPY  
ツアー 橋本梓  
トーク いとうせいこう、佐伯康考、畠永達、吉見俊哉、輪島裕介

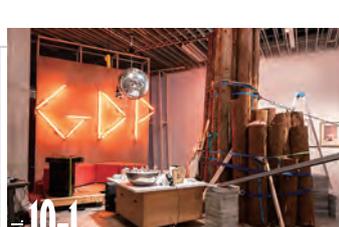


photo:松尾岳也

## 「GDP (Gonzo dot party)」

vol.10-1 | 2020

展覧会/PARTY contact Gonzo, dot architects  
PARTY アフリーダー・オー・ブラート/フランソワ・アルデンテ/ウンディーネ/ショコラ・ドン・ショコラ、中間アヤカ、DEEP RIM(荒木優光+栗原ベダル)、藤谷香子  
トーク 飯尾次郎・中村睦美、酒井健、栗原康、佐々木勝、堀井亮

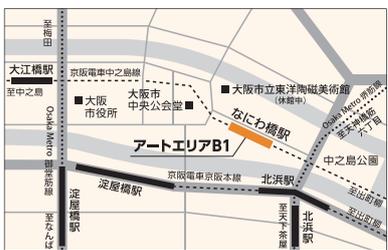


photo:馬場愛

## 「GDP THE MOVIE ～ギャラクティック運輸の初仕事～」

vol.10-2 | 2021

展覧会/映画 contact Gonzo, dot architects  
パフォーマンス 池田家、今治から来たDJ、小川しゅん一、大野知江、たこ焼きシーケンサー(八木良太、真下武久、近藤志)、塚原家、中間アヤカ、水内義人、山田春江、やんづー  
トーク 東志保、老川慶喜、加藤望、柴崎隆一、杉山淳一、濱口竜介、山本千寛



## アートエリアB1

〒530-0005  
大阪市北区中之島1-1-1京阪電車なにわ橋駅地下1階  
TEL:06-6226-4006(12:00～19:00)  
休館:月曜日(祝日の場合は翌日)

京阪電車中之島線「なにわ橋駅」地下1階コンコース  
・Osaka Metro御堂筋線「淀屋橋駅」/堺筋線「北浜駅」から徒歩約5分  
・「なにわ橋駅」①出入口が最寄りとなります。  
※直通のエレベーターはございませんので、車いすでお越しの場合は、あらかじめアートエリアB1までご連絡いただきますようお願いいたします。

主催:アートエリアB1【大阪大学+NPO法人ダンスボックス+京阪ホールディングス(株)】  
企画制作:大阪大学21世紀懐徳堂/NPO法人ダンスボックス/京阪ホールディングス(株)経営企画室事業推進担当  
協力:京阪電気鉄道株式会社 助成:芸術文化振興基金 公益財団法人 朝日新聞文化財団  
会場構成:dot architects グラフィックデザイン:松見拓也

展覧会へのご来場およびプログラムをご覧いただく際には、ウェブサイトにて注意事項をご確認・ご了承ください。

◎会場へご来場の皆様へ  
<https://artarea-b1.jp/news/42/>



◎オンラインにてご視聴の皆様へ  
<https://artarea-b1.jp/news/502/>



◎アートエリアB1 YouTubeチャンネル  
<https://bit.ly/aab1-ch>



※内容は予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。

